

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第七小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の説明
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	A	各教職員の持ち味を生かし、チーム朝霞七小として対応し、学校教育目標の実現、「学びと笑顔いっぱい、発見と感動あふれる朝霞第七小学校」に向け様々な実践を行ってきた。コロナ禍、行事等をただ中止にするのではなく、安全対策を徹底しどうしたら実現可能かを企画・検討し、実行してきた。保護者や地域からも高く評価頂いている。日頃より管理職の指導で、職員の倫理観の高揚も図られてきた。ストレスチェックの結果も良好で、働きやすい環境(職員室)となっている。	A	職員が校長先生の目指す学校像を理解し、その実現に向けて取り組んでいる姿勢を感じる。チーム朝霞七小として教職員の皆様が取り組んでいる。コロナ禍における学校運営が難しい中、様々な取組を工夫し実施しようとする意図を感じる。行事をただ中止にするのではなく、どうしたらできるのかという熟考された姿は十分すぎるほど伝わってきた。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。(※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)	A	コロナ禍で日程や内容の変更の多い年度であったが、コロナを正しく恐れ、消毒・手洗い・換気等を児童に徹底させ、感染拡大防止に取り組んできた。定期的に「模擬管理訪問」を行い、共通理解の下、安心安全な施設設備の維持管理・環境整備を進められた。職員の多くが参加し、危機を危機と感じる感性を磨いてきた。コロナ禍であるが避難訓練等も工夫をしながら実施した。危機管理マニュアルの点検も進められている。定期的な倫理確立委員会や日常的な職員集会で、職員の倫理観を高める研修を重ねて行ってきた。	A	従来の安心・安全の他、コロナに罹患させぬよう対応していることについて評価できる。手洗い等、慣行してきたことが更にレベルアップした指導の成果が学級閉鎖などにもならず現れている。当面コロナ対策が大変かと思うが、先日また地震もあり東日本大震災から10年なのでコロナ以外の対策もお願いしたい。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	A	4～6年の埼玉県学力・学習状況調査正答率平均比は国語で4年+4.7、5年+6.0、6年+7.1、算数で4年+4.8、5年+3.9、6年+8.1と平均を上回ることができた。各学級で丁寧な授業実践を行ってきた。基礎基本を定着させるための反復学習も行った。それを土台としての思考力・判断力・表現力を伸ばしてきた。各学年で、実態を把握することから始め、その上で児童の課題を整理し、その解決に向け策を練り、実行してきた。	A	休校があったのにも関わらず、年度内で収める授業への努力が素晴らしい。コロナによる休校で自宅学習で児童間の差が広がったと思われるが、工夫により内容理解をすすめたと感じる。今年度は、学校内の様子をあまり視ることができず、細かい評価はできないが目標をこなしていると信じている。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	A	県学調の結果を細かく分析し、学校課題(国語・熟語・漢字、同音異義語、算数・学年により異なる)を明確にし、全体で共有した。各学年で分析を行い、調査や授業での課題と対応策を練り、計画的に実行してきた。教育活動への理解と協力を得るため、保護者用シラバス(教育計画)を全家庭に配付している。コロナ禍でも主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善を行っている。	A	授業の改善に取り組んでいるから学力が高いのではないか。テストの内容も変わりつつあり、思考力・判断力・表現力を高めるのは難しいと思うがさらに工夫してほしい。6年生でいえば、卒業文集の取り組みで文章を書くことに慣れていない様子が見えるので表現力を鍛えることに期待したい。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	「七小よい子のやくそく」をもとに、授業規律の確立に努めた。児童へのきめ細かな指導、また要配慮児童のニーズに応じた指導充実に向け、低学年補助教員・スクールサポーター・学習支援員を配置し、指導・支援を行った。校長の働きかけにより学校ボランティア等の支援活動が日々充実し、円滑な学校運営・学級運営がなされている。3連「規律ある態度」の推進は、代表児童にも関わらせ、学校全体で取り組みたい。	A	校内における規律については、先の設問と同様様子がわからないが「規律ある態度」に向け努力していると信じている。保護者・児童・職員全てで前年より評価が落ちていることが気になるが、生活が変わったことが要因なのか？
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	A	生徒指導部では挨拶の充実、落ち着いた学校生活を送らせる提案と指導が組織的に行われている。県施策「規律ある態度の育成」の効果検証では、目標80%に対して全体で達成率は81.3%であった。集合時刻・始業時刻・返事・丁寧な言葉使い・清掃は全学年で身に付いていることは成果である。しかし授業準備、あいさつ、整理整頓の点で達成されていない学年があり、次年度への課題が残った。またさらに事が起きてから動く生徒指導ではなく、積極的な生徒指導を充実させたい。	B	学校内では子供たちからよくあいさつをされるので、指導が行きわたっていると感じる。マスク生活でのあいさつなどはどこまで許されるのか子供でも大人でも難しい。校内における規律については、先の設問と同様様子がわからないが「規律ある態度」に向け努力していると信じている。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	A	臨時休業の長期化とコロナ禍で運動制限のある中、学習指導要領で明示されている内容に漏れがないよう指導時期や運動の行い方の変更をし対応してきた。運動環境の整備・授業の工夫等に加え、制限のある中で行える体育的活動(マラソン・なわとび・鉄棒教室等)を工夫して取り組んできた。体育授業の充実のため、毎朝ラン引きを行うなど、体育環境の整備をすすめてきた。持久走記録会も保護者公開で実施した。運動好きな児童を育成するため、児童に寄り添った温かな指導支援が行われている。	A	通りすがりに校庭の様子を視ることがあるが、概ね評価項目をこなしている。マラソン・縄跳び等工夫して取り入れている。休み時間にグラウンドでは高学年の姿も多く見えるので、学年関係なく外で遊べる環境が出来ていると思います。保護者・児童・職員の評価が分かれていることが気になる。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	A	掲示物、体育カード、家庭での体力アップカードの活用等、児童の意欲を高める資料も作成し、体育における七小スタンダードの確立と浸透に向けて努力してきた。コロナ禍、創意工夫を施した運動会、体育行事が企画され実施された。児童の満足度も高く、体力向上・運動技能向上に寄与している。体育部を中心に、体育行事の充実や体力向上に努めてきた。新体力テストは未実施であった昨年度比はできないが、低下していることが予測される。次年度の課題である。	A	水泳・プールという文面で評価が下がったと思われるが、職員はほかの取り組みで努力していると感じる。分散であれ運動会が行えたことは、子供にも保護者にも大変意義のあるものであった。従来の取り組みができたのかわからないが、運動会を観る限りではその成果を垣間見ることができた。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	A	4・5月の緊急事態宣言中の教科書配付・図書館開放・三者面談など、感染リスクを低減させながら行事を実施してきた。学校再開後も、分散型の学校公開・時間短縮の運動会・持久走記録会・保護者招待の音楽朝会(児童は録画で鑑賞)など、検討に検討を重ね積極的に保護者へ公開してきた。保育園・幼稚園、地域の高齢者との交流や博物館、田んぼ、環境・音楽・文化の専門家などの講話等がコロナ禍で十分実施できず代替行事が続いた。地域の教育力を生かした人材活用と豊かな体験活動を充実させていくことが課題である。	A	学校から地域に対しての関わりを持とうとする姿勢を感じる。コロナ禍で文化的な取り組みができなかったことは残念だが地域として出来ることは協力したい。田んぼの体験ができなくなってしまったのは大変残念である。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	A	感染拡大による長期にわたる休業中、家庭と連携が取りづらかったが、地域担当の保護者には学校と各家庭のバリエーションとして重責を担って頂いた。コロナ禍でもできる内容を学校・PTAで互いに考え実践してきた。除草作業・落ち葉掃きの環境整備、通学班、週1回の地域パトロール等の防犯・安全活動、資源回収のリサイクル活動等で教育活動を行った。学校応援団やおやじの会の活動はコロナ禍で活動は減ったが、工夫の中で継続できたことは成果である。今後の状況を見ながら改めて活動を充実させていきたい。	A	保護者・地域と学校との連携のあり方を見直せる一年だったと思う。今後には生かしてほしい。地域が出来る健全育成、何を行い、何が出来るのかわからないが、要請あらば動けるところは考えていかなければならない。運動会での運営を見て、かなり考えた上での開催を感じ、職員の皆様の努力に敬服する。来年度は学校応援団としてもう少し協力できたらと思う。保護者にはもう少し地域活動に積極的になってほしい。

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA～Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満